

2021年3月6日

各場所クラブ代表者各位
三菱電機AMCメンバー各位

三菱電機AMC
会長 山田 善博

創立55周年記念局の開局に向けての臨時審議依頼

三菱電機アマチュア無線クラブニュースNO188号「寒中お見舞いのご挨拶」で事前にご連絡しました通り、2021年2月に三菱電機は100周年を迎え、三菱電機アマチュア無線クラブも創部55周年の節目となることから、クラブの記念運用方法を神戸中心に検討して参りました。検討の結果について役員承認を得て、50周年と同様に記念局の開局として進めることといたしました。本来、総会にての審議事項となる案件ですが、約半年間の運用期間を確保するため、6月1日開局で進めたいと考えていることから、添付の通り臨時議案を発案いたします。今回の臨時議案につきましては、書面による決議とします。承認いただける場合は特段の連絡は不要としますが、一報いただけるとありがたいです。承認いただけない事項／疑問点などがある場合は、3月13日までにご連絡願います。なお、概要は下記のとおりです。詳細につきましては、添付臨時議案をご確認ください。

記

1. 開局する特別局（何れも移動局）

- (1) 東日本エリアは鎌倉AMC等（詳細 TBD）のコールサインを8J1MEに変更申請し開局予定。
- (2) 西日本エリアは伊丹AMC等のコールサインを8J3MEに変更申請し開局。
記念局のコールサインは50周年時に使用したコールサインを希望し、申請する。

2. 記念局の運用を希望するメンバーの扱い

メンバーに対して変更申請前に「記念局の運用希望」の調査を別途行います。詳細は、議案承認後に連絡いたします。

3. 記念局運用体制（案）

別紙1体制案をご確認ください。

4. 記念局の運用期間（案）

2021年6月1日から2021年12月31日までを基準とし、総務省からの通知を勘案して設定する。

5. 運用の経費

記念局運用で発生する経費は、クラブ会計及びメンバーの寄附金で賄う。詳細は添付臨時議案による。

6. 今後のスケジュール感

- (1) 記念局運用の参加希望者の調査・・・3月中を予定
- (2) 社团局、個人局用の記念Q S L制作希望調査・・・3月中を予定
 - * 記念局と同一デザインに各を局のコールサインを印刷したもの。有料とします。
- (3) 記念局運用規定のご案内（運用体制を含む）・・・4月末頃に配信予定
- (4) 運用経費に充当する寄附のお願い・・・4月中予定

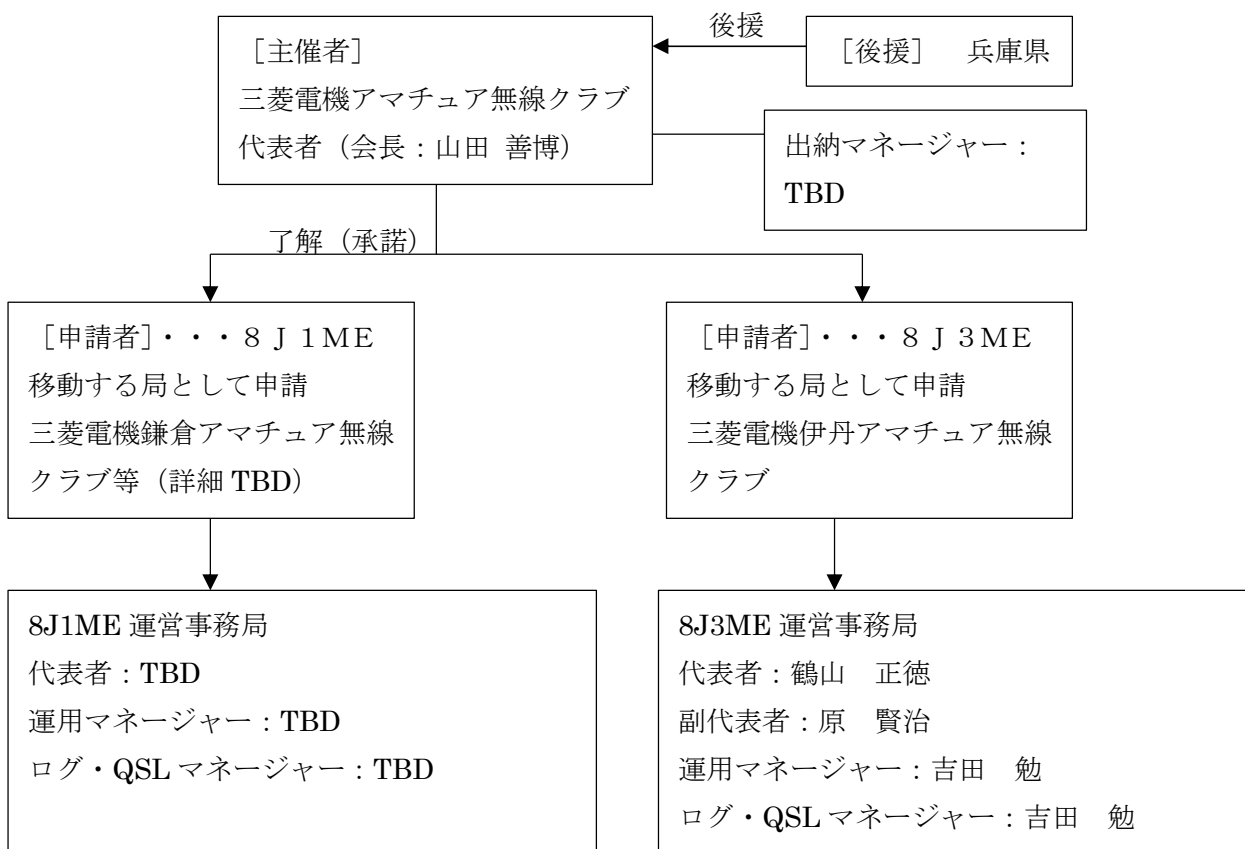
7. 連絡先

正) 山田	yamada9906@nifty.com
吉田OM	t-yoshipon77@cool.zaqq.jp
	jn3nxi@jarl.com
写) 原OM	ken_hara@gaia.eonet.ne.jp
長谷川OM	jk1eba59599@jcom.home.ne.jp
小野OM	jg1bbd@mub.biglobe.ne.jp

以上

[別紙. 1]

三菱電機アマチュア無線クラブ創立55周年記念特別局 運営体制<策>



以上

*8J3ME 運営事務局の体制は紅菱会無線部と神戸 AMC と相談した上で確定します。

*8J1ME 運営事務局の体制は東日本エリア内の関係場所（本社、情報総研、鎌倉）と別途調整します。

〔臨時議案1〕

三菱電機アマチュア無線クラブ創立55周年記念局の開局と運用

1. 趣意

2021年、三菱電機アマチュア無線クラブは創立55周年を迎えます。また、時を同じくして、三菱電機株式会社は100周年を迎えます。

創立60周年に記念局を開局する案もありますが、三菱電機㈱の100周年と重なっている事。新型コロナウイルス禍の中、三菱電機アマチュア無線クラブの行事中止も続いています。また、新体制移行も保留状態となっています。

メンバーは在宅勤務、外出自粛等でアイボールの機会も激減している中、創立記念局を開局、運用を行うことで「三密」を避け、お空での交流を深めたいとの意図で計画をしました。

2. 計画内容

50周年時はJARLの記念特別局として開局しましたが、今回は、既設の社団局のコールサインの変更申請で〔記念局〕を開局することと致します。そのため、三菱電機㈱と地縁が深い、兵庫県の後援を得るための手続きを行い、兵庫県の後援を頂きました。

JARLの記念特別局で申請を行わない理由としては、JARL会員から運用の申し出があった場合は、運用を断ることが出来ません。また、JARL会員でない社団局、個人局に対する制約事項等があります。

最近の記念局はJARLを経由せず開局するケースが多くなっており、自治体等の後援が得られれば、記念局の開局も容易となっています。

① 開局する特別局（何れも移動局）

東日本エリアは鎌倉AMC等のコールサインを8J1MEに変更申請し開局予定。

西日本エリアは紅菱会（伊丹）AMCのコールサインを8J3MEに変更申請し開局。

記念局のコールサインは50周年時に使用したコールサインを希望し、申請する。

② 記念局の運用を希望するメンバーの扱い

メンバーに対して変更申請前に「記念局の運用希望」の調査を行います。

運用を希望するメンバーは、氏名、従事者免許番号、使用する各自の無線設備（新スプリアス技適機種、既設個人局の無線設備として登録されていない無線設備に限定する）を回答頂きます。

尚、既設個人局の無線設備に登録している無線設備を特別局用として使用を希望する方は、各自の責任に於いて、既設個人局の無線設備から「撤去」の変更手続きをしてください。

記念局の運用を終えた後。既設個人局の無線設備として「増設」の変更手続きをして頂くことで既設個人局の無線設備に復帰することが出来ます。

調査で得た内容を変更申請する社団局の構成員とし、リグは増設として変更届を行います。

③ 記念局運用体制

実務者を主とした体制とする。実務者はOBを主に選任し、現役メンバーの職務に影響を

及ぼさない様にする。 全体の責任者は会長。東日本エリアは鎌倉 AMC 等の代表者、西日本エリアは紅菱会（伊丹）AMC 代表者とする。また、出納マネージャーを 1 名選任する。

東日本エリア、西日本エリア各々に、運用マネージャーと Q S L マネージャーを選任し、マネージャー 4 名で実務を担当する。連絡会議等は ZOOM 等を利用してリモートで行う。

各担当者の選任は、会長と監事、顧問が相談をして選任する。、選任後、速やかに各場所代表者に報告し承認を得る。

④ 記念局の運用期間

運用期間は 2021 年 6 月 1 日から 2021 年 12 月 31 日までを基準とし、総務省からの通知を勘案して設定する。

⑤ 運用の経費

記念局運用で発生する経費は、クラブ会計及びメンバーの寄附金で賄う。

添付資料に予算書を示す。

3. 添付資料

- ・三菱電機アマチュア無線クラブ創立 55 周年記念事業後援について（依頼）
- ・三菱電機アマチュア無線クラブ 創立 55 周年記念特別局 開局の方策
- ・三菱電機アマチュア無線クラブ創立 55 周年記念事業収支予算書

以上

補足

本年も新型コロナ感染の影響で、総会の開催も中止または延期となる可能性がある。

そのため、各場所代表者による書面審議で審議し内諾を得た後、リモート総会等で決議して頂く。

記念局開局までの手順とスケジュールは以下を予定している。

1. 特別局運用希望者の調査・・・3 月中を予定
2. 社团局、個人局用の記念 Q S L 制作希望調査・・・3 月中を予定
 - * 記念局と同一デザインに各を局のコールサインを印刷したもの。有料とします。
3. 記念局運用規定のご案内（運用体制を含む）・・・4 月末頃に配信予定
4. 運用経費に充当する寄附のお願い・・・4 月中予定

兵庫県企画県民部地域創生局 殿

兵庫県より「後援名義使用の承認」を頂きました。

地資第1048号 令和3年2月25日付

[追記: 2021/3/2]

三菱電機アマチュア無線クラブ

会長 山田 善博

(会長代理)

三菱電機神戸アマチュア無線クラブ

代表者 原 賢治



三菱電機アマチュア無線クラブ創立記念事業の後援について（依頼）

謹啓 残寒の候、ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。

さて、突然のお願いで恐縮でございますが、私どもは三菱電機株式会社内に組織し、アマチュア無線に対する理解の増進、アマチュア無線の健全な普及および発展への寄与、社会貢献等の活動を行っているアマチュア無線クラブでございます。

この度、私どものクラブ創立55周年を記念し、記念事業を執り行う準備を進めており、記念事業の一つに地域社会への貢献活動にも取り組みたいと考えております。

また、今年は、三菱電機株式会社も創立100周年を迎えます。三菱電機(株)と地縁が深い兵庫県内の神戸市は、三菱電機(株)の創業の地でもあり、昨年日本遺産に認定された『「伊丹諸白」と「灘の生一本」 下り酒が生んだ銘醸地、伊丹と灘五郷』の情報発信をアマチュア無線の交信を通じて、日本国内と海外諸国に行わせて頂きたいと願っております。

つきましては、記念の特別局の開局認可を得るため、私どもの「三菱電機アマチュア無線クラブ創立55周年記念事業」の後援をお受け頂きたいようお願い申し上げます次第でございます。ご繁忙の中まことに恐縮ではございますが、ご配慮のほど宜しくお願い申し上げます。

謹白

1. 事業名 三菱電機アマチュア無線クラブ創立55周年記念事業
2. 主催 三菱電機アマチュア無線クラブ
3. 事業責任者 三菱電機アマチュア無線クラブ 会長 山田 善博
4. 事業期間 令和3年6月1日から令和3年12月31日まで
5. 事業内容 記念特別局を開局し、日本国内および海外諸国のアマチュア無線局との無線交信を通じて、次に示す事業を実施する。
 - ① アマチュア無線に対する理解の増進
 - ② アマチュア無線の健全な普及、発展等に寄与
 - ③ 地域社会への貢献活動として令和2年に日本遺産に認定された『「伊丹諸白」と「灘の生一本」 下り酒が生んだ銘醸地、伊丹と灘五郷』の情報発信事業
6. 記念特別局運用地 兵庫県内を主に、東京都、埼玉県、神奈川県、静岡県、広島県、長崎県他

以上

追伸：今回の記念事業に関する資料を添付しておりますので、お目を通して頂ければ幸いです。

- ・「三菱電機アマチュア無線クラブ創立55周年記念事業の概要」
- ・「三菱電機アマチュア無線クラブ創立55周年記念事業の実施方法等の詳細」

【問い合わせ先】
三菱電機神戸アマチュア無線クラブ
代表者 原 賢治（担当：吉田 勉）
〒652-8555 神戸市兵庫区和田崎町1-1-2
三菱電機(株)神戸製作所内 神菱会無線部
e-mail: jn3nxi@jarl.com

この様式は兵庫県指定の様式に
変更されました。

承 諾 書

三菱電機アマチュア無線クラブ「創立55周年記念事業」の後援について承諾します。

和3年 月 日

住 所

代表者氏名

印

三菱電機アマチュア無線クラブ
会長 山田 善博 様

2021年2月10日

改定2021年3月2日

三菱電機アマチュア無線クラブ

三菱電機アマチュア無線クラブ創立55周年記念事業の概要

1. 事業の趣意

三菱電機アマチュア無線クラブは昭和40年（1965年）に、三菱電機の各事業所のアマチュア無線クラブに属する三菱電機社員および関係会社社員ならびに退職者を構成員として発足し、アマチュア無線を趣味とする方々との親睦を深め、アマチュア無線に対する理解の増進、アマチュア無線の健全な普及と発展等への寄与、社会貢献活動等に取り組んできました。

本年は、当クラブの創立55周年を迎える年であり、創立50周年を記念し実施した三菱電機アマチュア無線クラブ創立50周年記念事業に引き続き、「三菱電機アマチュア無線クラブ創立55周年記念事業」を実施することと致しました。

2. 事業内容および目的

次の事業の実施を計画しています。

① 創立記念特別局を開局し運用することにより、次の目的を達成します。

- ・アマチュア無線に対する理解の増進
- ・アマチュア無線の健全な普及、発展等に寄与
- ・地域社会への貢献活動として、自然、文化、歴史、産業等の情報発信に寄与

② 記念特別局のホームページ、交信証明書(QSL)を活用し、次の目的を達成します。

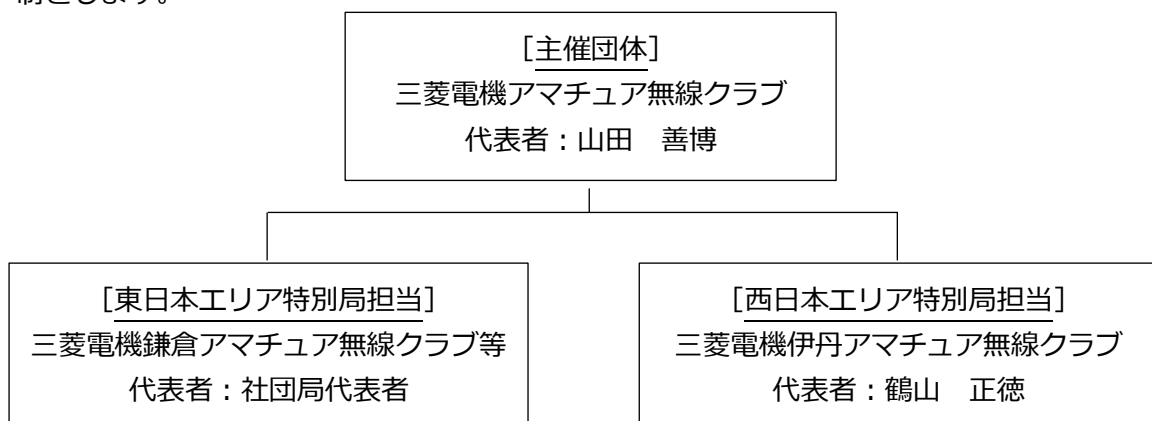
- ・記念特別局の運用予定等を公開し、多くのアマチュア無線局との交流の推進
- ・地域の自然、文化、歴史、産業等の公共的情報の発信に寄与

（公共的情報とは自治体、公益法人等が発信している情報を対象とします。）

事業の実施方法等の詳細は「資料. 1」に示します。

3. 事業の主催団体および体制

事業は、三菱電機アマチュア無線クラブが主催し、実施致します。実行体制は次に示す体制とします。



4. 事業の実施期間

事業の実施期間は創立記念事業であり、令和3年6月1日から令和3年12月31日までを基本とします。総務省からの通知により確定します。

5. 事業の実施場所

事業の実施場所は、三菱電機アマチュア無線クラブを構成する各事業所に組織している各事業所の場所クラブ所在地および所属する構成員の居住地等とします。

尚、事業の実施拠点場所として、西日本エリアは兵庫県、東日本エリアは神奈川県等とします。

6. 事業の経費

事業を実施経費は、三菱電機アマチュア無線クラブの会計および三菱電機アマチュア無線クラブの構成員の寄付金等で対処致します。

以上

三菱電機アマチュア無線クラブ創立55周年記念事業の実施方法等の詳細

1. 創立55周年を記念し、アマチュア無線局の記念特別局を開局と運用

記念特別局は、東日本エリアと西日本エリアに各々開局し、クラブ構成員が持ち回りで運用し、国内外のアマチュア無線局、30,000局との交信を目指します。

記念特別局は、三菱電機アマチュア無線クラブの構成団体局である「三菱電機鎌倉アマチュア無線クラブ（JH1ZVP）等」と「三菱電機紅菱会（伊丹）アマチュア無線クラブ（JA3YVI）」の識別信号（コールサイン）」の変更申請で行います。

記念特別局の識別信号（コールサイン）は、創立50周年時に許可を得た識別信号（コールサイン）を希望し、三菱電機鎌倉アマチュア無線クラブ等を「8J1ME」、三菱電機紅菱会（伊丹）アマチュア無線クラブを「8J3ME」として変更申請を行います。

記念特別局の運用期間は、令和3年6月1日から令和3年12月31日を予定します。

<参考>

2016年に、三菱電機アマチュア無線創立50周年記念特別局として開局・運用した記念特別局も「8J1ME」「8J3ME」の2局を開局・運用し、国内外のアマチュア無線局、27,000局との交信を達成しました。

活動報告は三菱電機アマチュア無線クラブのホームページ <https://melcosmc.jp/>の「三菱電機AMC歴史館」に掲載しています。

特別局の申請は、各地域にある総務省「総合通信局」に行う必要があり、特別局の審査基準に「行事等は、国、**地方公共団体**又は公益的団体が主催、**後援**、協賛等をしているものであること。」と定められており、本行事も地方公共団体（自治体）の後援を頂くことを願っています。

2. 地域社会への貢献活動

三菱電機アマチュア無線クラブ創立55周年記念事業の一つとして、地域社会への貢献活動にも取り組みます。

今回の貢献活動では、地域社会の自然、文化、歴史、産業等の情報発信を行い、地域社会が行っている広報活動に寄与させていただきます。

尚、今回は地域社会として「兵庫県」、テーマとして日本遺産『「伊丹諸伯」と「灘の生一本」下り酒が生んだ銘醸地、伊丹と灘五郷』を選定しました。

その理由は次の通りです。

① 兵庫県を選定した理由

2021 年は三菱電機株式会社の創立 100 周年の年です。三菱電機(株)の多くの事業所が兵庫県内にあり、兵庫県とは地縁が深い関係にあることから選定しました。

＜参考＞

兵庫県内にある三菱電機(株)の事業所、研究所は次の通りです。

神戸製作所（神戸市）、電力システム製作所（神戸市）

伊丹製作所（尼崎市）、系統変電システム製作所（尼崎市・赤穂市）

通信機製作所（尼崎市）、コミュニケーション・ネットワーク製作所（尼崎市）

姫路製作所（姫路市）、三田製作所（三田市）、高周波光デバイス製作所（伊丹市）

先端技術総合研究所等の 5 研究部門（尼崎市、姫路市）

② 日本遺産「伊丹諸伯」と「灘の生一本」を選定した理由

三菱電機(株)の創業の地は兵庫県神戸市です。また、尼崎市には三菱電機(株)の主要事業所および研究所等が集中しており、神戸市、尼崎市、伊丹市との地縁も深い関係にあります。

また、神戸市、尼崎市、伊丹市、西宮市、芦屋市の 5 市が申請され、令和 2 年に認定された日本遺産であり、情報発信を進められていることから選定しました。

3. 地域の情報発信の方法

今回、選定させて頂いたテーマ『「伊丹諸伯」と「灘の生一本」下り酒が生んだ銘醸地、伊丹と灘五郷』を次に示す方法で情報発信を行います。

① 記念特別局の運用時（アマチュア無線局との交信時）に、テーマとした日本遺産を紹介します。

② アマチュア局と交信した時に、交信したアマチュア無線局宛に発行する「交信証明書（QSL カード）」にテーマを紹介した文書等を印刷し発行します。

交信証明書（QSL カード）の案を「添付. 1」に示します。

③ 既に開設している「三菱電機アマチュア無線クラブ」のホームページ内に、今回の記念特別事業を公開するページを開設します。このページ内に、兵庫県の日本遺産等の情報発信サイトをリンクして紹介します。ページの案を「添付. 2」に示します。三菱電機アマチュア無線クラブのホームページは次の URL です。

<http://melcoamc.jp/> 現在のアクセス数は約 1,300 回/月です。

以上

「添付. 1」 [記念特別局の交信証明書 (QSL カード) の案]

三菱電機アマチュア無線クラブ



<西日本エリア用の表面デザイン>

<東日本エリア用の表面デザイン>

No. To Radio

Confirming Our QSO.

DATE			TIME	RST	BAND	MODE
Day	Month	Year	JST/UTC			2Way
						MHz

TNX FB QSO. PSE QSL. (one-way)

運用地: -----

OP: -----

令和2年度日本遺産認定
「伊丹諸白」と「灘の生一本」
下り酒が生んだ銘醸地、伊丹と灘五郷



【認定ストーリーの概要】
江戸時代、伊丹・西宮・灘の酒造家たちは、優れた技術、良質な米と水、酒輸送専用の樽廻船によって、「下り酒」と称賛された上質の酒を江戸へ届け、清酒のスタンダードを築きました。酒造家たちの技術革新への情熱は、伝統ある酒蔵としての矜持と進取の気風を生み、「阪神間」の文化を育みました。六甲山の風土と人に恵まれたこの地では、水を守り米を育てる人々、祭りに集う人々、酒の香漂う酒造地帯を訪れ、感開きを楽しむ人々が共にあり、400年の伝統と革新の清酒が造られています。

詳しくは <https://melcoamc.jp/> サイト内の「三菱電機 AMC 創立 55 周年記念事業」のページをご覧ください。

記念特別局の運用には兵庫県の後援を頂いています。

<レポート記載面>

交信した相手のコールサイン
交信した日時、受信状態、周波数帯、
電波型式を記入して送付します。

* 交信証明書はハガキサイズ。

三菱電機アマチュア無線クラブ (創立 1965)
Mitsubishi Electric Amateur Radio Club (since 1965)

[ホーム](#)
[プロフィール](#)
[お知らせ](#)
[ニュース](#)
[フォトギャラリー](#)
[メンバー専用ページ](#)
[サイトマップ](#)

三菱電機アマチュア無線クラブ創立55周年記念事業

HOME / 三菱電機アマチュア無線クラブ創立55周年記念事業

(注記) このページはDRAFTです。

三菱電機アマチュア無線クラブ 創立55周年記念事業の紹介

2021年、三菱電機アマチュア無線クラブは創立55周年を迎えることが出来ました。また、同じく三菱電機株式会社も創立100周年を迎えることが出来ました。これらを記念して「三菱電機アマチュア無線クラブ 創立55周年記念事業」を実施することと致しました。

実施する具体的な記念事業は「記念特別局の運用」「創立記念QSLカードの発行」「地域社会への貢献活動」です。また、記念事業を通じて次に示す目的を達成したいと考えています。

- ① アマチュア無線に対する理解の促進
- ② アマチュア無線の健全な普及、発展等に寄与
- ③ 地域社会への貢献活動（自然、文化、歴史、産業等の情報発信に寄与）

特に、「地域社会への貢献活動」については三菱電機の創立100周年の年であることから、三菱電機側と地域の深い「兵庫県」を地域に、その兵庫県の中から三菱電機の創業の地である「神戸市（兵庫区）」と伊丹市、尼崎市、西宮市、芦屋市が共同で情報発信をしている。令和2年認定の日本遺産『伊丹諸伯』と『灘の生一本』下り酒が生んだ縁地、伊丹と灘五郷』の情報発信をお手伝いさせて頂くことと致しました。

『兵庫の地域遺産』と『伊丹諸伯』と『灘の生一本』の情報を是非ご覧ください。

次のアイコンをクリックして頂くと詳しく紹介したパンフレットが表示されます。

＊兵庫の遺産等の紹介は兵庫県の後援を頂いています。

＊このバナーでリンクすることは関係先の承諾を得ています。

三菱電機アマチュア無線クラブ創立55周年記念特別局の運用情報

＊記念特別局：「8J1ME」「8J3ME」の2局を運用（何れも移動局）

＊運用期間：2021年6月1日～2021年12月31日

＊特別局のQSLカード（メンバー局も記念QSLカードとして発行）

特別局の運用（移動）予定は、次のカレンダーで公開しています

＊運用予定は随時更新を致します。但し、諸事情により中止する場合があります

＜以下のカレンダーをクリックしてください。運用予定が表示されます＞

三菱電機AMC創立55周年記念事業 - 準備中 -

2021年 三菱電機アマチュア無線クラブ 創立55周年記念事業

リンク「三菱電機」

MITSUBISHI ELECTRIC
Changes for the Better

三菱電機グループ100周年

Anniversary

＊サイト内メニュー＊

- トップページ
- プロフィール
- お知らせ
- ニュース
- 自作紹介のコーナー（投稿を掲載）
- 行事計画（年間）
- アワード
- メンバー仲間
- メンバー仲間局のQSL
- お問い合わせ
- フォトギャラリー
- 三菱電機AMC 歴史館
- ロールコール (melco-net & 3dia-net)
- ＊メンバー専用ページ＊
- ＊掲示板（メンバー専用）＊
- ＊メンバー局の活動紹介＊
- 三菱電機AMC メンバーの「HP」ブログ
- サイト管理人のブログ
- サイトマップ
- リンク一覧

個人情報の取り扱い

当団体が適正に得た個人情報の取り扱いについては「[プライバシーポリシー](#)」をご覧ください。

トップページ	プロフィール	お知らせ	ニュース	自作紹介のコーナー（投稿を掲載）	行事計画（年間）	アワード
メンバー社団同	メンバー社団同のQSL	お問い合わせ	フォトギャラリー	三菱電機AMC 歴史館		
ロールコール（melco-net & 3dia-net）	*メンバー専用ページ*	*掲示板（メンバー専用）*	*メンバー局の活動紹介*			
三菱電機AMC メンバーの「HP・ブログ」	サイト管理人のブログ	サイトマップ	リンク一覧			

事務局所在地

〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3 東京ビル
三菱電機株式会社内

このサイトについて

このサイトは三菱電機アマチュア無線クラブの活動などを紹介するサイトです。

メンバー募集中

当クラブに興味がある「三菱電機並びに三菱電機関係会社の社員、OBの方」は、このサイトの「お問い合わせ」をご利用願います。 皆さまのお問い合わせをお待ちしています！！

Copyright © 三菱電機アマチュア無線クラブ All Rights Reserved.

三菱電機アマチュア無線クラブ創立55周年記念事業収支予算書

2021年2月1日

作成:三菱電機アマチュア無線クラブ

収入			支出		
費目	予算	備考	費目	予算	備考
三菱電機アマチュア無線クラブ行事費	¥52,600		交信証(QSLカード)制作費	¥60,000	
会員からの寄附金	¥50,000		QSLカード転送手数料	¥21,600	日本アマチュア無線連盟への支払い
			通信費	¥6,000	QSL小分け配送等の配送費等
			雑費	¥5,000	事務消耗品費等
			予備費	¥10,000	
計	¥102,600		計	¥102,600	

この予算書は兵庫県に後援を申請するために作成したものです。従って、概算の予算書となっています。
収入の内、寄附金を優先して支出に充当し、不足時はクラブ行事費で補充。クラブ会計からの支出削減に努力

三菱電機アマチュア無線クラブ 創立55周年記念局 開局の方策

創立50周年記念特別局はJARLのご配慮によりJARLの特別局として開局したが、運用に際してはJARL特別局のルールが適用されるため、色々と対応する必要があった。

創立55周年記念特別局はJARLの特別局とせず、既設の社団局の識別信号（コールサイン）の変更申請を行う方法で開局する方法でチャレンジをする。

JARLを経由せず、直接「総合通信局」に申請する場合に認可されるためには条件がある。

それは「無線局の局種別審査基準 第15 アマチュア局（22 記念局）」に示されている。

『行事等の開催に伴い臨時かつ一時の目的のために運用するアマチュア局』

- (1) 行事等は、国、**地方公共団体又は公益的団体**が主催、**後援**、協賛等をしているものであること。
- (2) 行事等の趣旨・内容等は、政治的又は宗教的なものではなく、**相当の公共性を有するものであること**。
- (3) 当該アマチュア局を**運用することにより、行事等を記念すること及びその意義を広めることができるものであって、かつ、アマチュア無線に対する理解の増進、アマチュア無線の健全な普及、発展等に寄与できるものであること**。
- (4) **申請者**は、アマチュア業務の健全な普及発展を図ることを目的とする**社団**であって、**行事等に密接な関係があるものであること**。
- (5) 申請者が当該アマチュア局を運用することにより当該行事等を記念すること及びその意義を広めることについて、**行事等の主催者から了解を得ていることが確認**できるものであること。
- (6) その運用期間は、行事等の開催期間からみて適当なものであること。
- (7) アマチュア局を行事等の開催地内に設置する場合は、当該行事等の主催者からの同意を得ていることが確認できるものであり、必要に応じて書類によりその旨が確認できるものであること。

「三菱電機アマチュア無線クラブ創立55周年記念事業」について**上記の審査基準に当てはめると**

- (1) は「兵庫県」から後援を受けることで対処。
- (2) 文化庁が認定した日本遺産をPRするので相当の公共性がある。
- (3) 三菱電機アマチュア無線クラブの会則に明記している。
- (4) 申請者は各場所の社団局（伊丹AMC and 鎌倉AMC）であり、これら社団局は三菱電機アマチュア無線クラブの構成社団局である。
- (5) 行事の主催者は「三菱電機アマチュア無線クラブ」であり、主催者からの了解は得られる。
- (6) 運用期間は、創立55周年の期間内とする。2021年12月31日までとする。
- (7) この項は該当しない。・・・特定のイベント会場内での運用ではない。

以上、記念局には(1)項の自治体からの後援を得られれば審査基準に適合すると考える。

創立55周年記念局は50周年記念局と同様に東日本エリア（8J1ME）と西日本エリア（8J3ME）の2局を開局したい。その策は次の図に示す。

[三菱電機アマチュア無線クラブ 創立55周年記念事業]

〔兵庫の日本遺産「伊丹諸伯」と「灘の生一本」下り酒が生んだ銘醸地、伊丹と灘五郷〕PR事業〕も含めた記念事業とし、後援を得る。

尚、兵庫の日本遺産のPR事業として選定した理由は次の通りです。

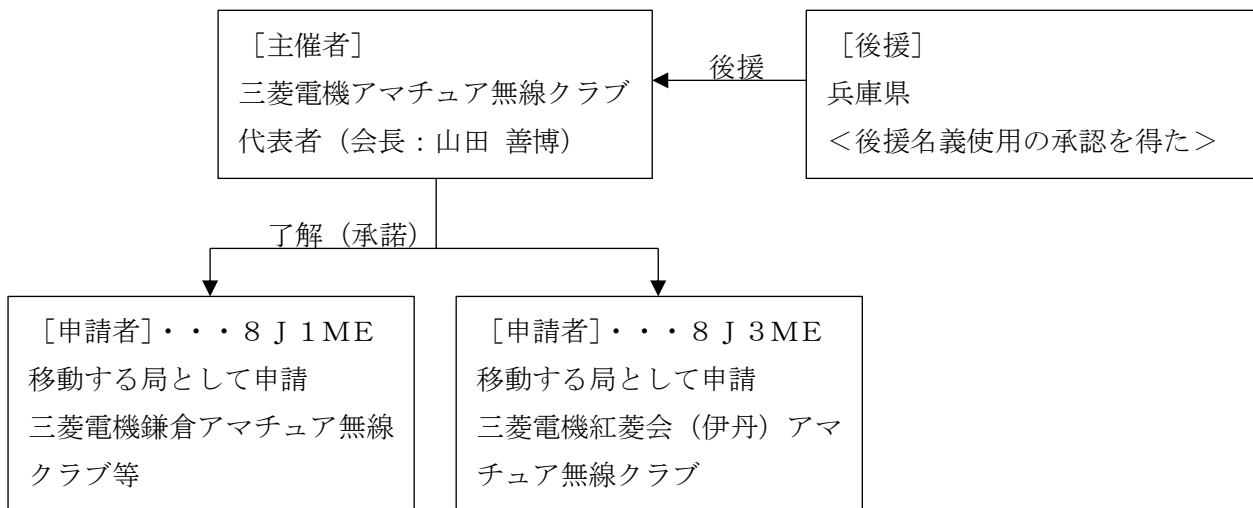
＊2021年は三菱電機㈱の創立100周年の年であり、三菱電機㈱と地縁が深い「兵庫県」を選定した。（三菱電機㈱の事業所は兵庫県内が最多）

北伊丹（伊丹市）、伊丹（尼崎市）、三田、神戸、姫路、赤穂の地に事業所がある。

＊兵庫県神戸市兵庫区が三菱電機㈱の創業の地である。

特に、PR事業は東日本エリアと西日本エリアから同時に情報発信を行い、PR事業の効果を高める。

・・・この目的を達成するために、後援の適用範囲に東日本エリアも含める承認を得る。



以上